タイワンミヤマトベラ

絶滅危惧IA

科名	マメ科
別名	リュウキュウミヤマトベラ
学名	Euchresta formosana

区分	木本類
分布	琉球、台湾、フィリピン
葉の形	狭卵形、長楕円形
葉の縁	
葉の先	鋭尖形

葉の種類	奇数羽状複葉
葉の付方	互生
葉の基部	
実の種類	豆果
花・萼色	白色

説明	常緑の低木で高さ50-150㎝、小葉は5個から9個、長さ7-13㎝、幅2-5㎝、表面は無毛、裏面はやや白色をおびて淡緑色、短毛が密生しています。